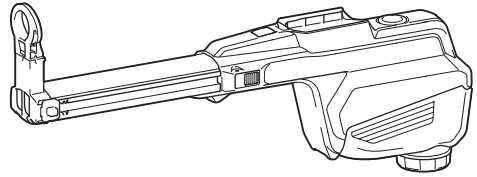




集じんシステム

モデル **DX15**

- ・ 本製品は HR007G (28 mm 充電式ハンマドリル) 専用の集じんシステムです。HR007G に取り付けて使用すると、粉じんを飛散させることなく作業ができます。

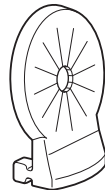


主要機能

主要機能	モデル	DX15
最大風量※		0.29 m ³ /min
集じん容量		400 mL
最大ストローク		190 mm
使用可能な最大ハンマドリルビット径		28 mm
使用可能な最大ハンマドリルビット長		260 mm
質量		1.2 kg

※ HR007G と組み合わせた場合




標準付属品：シーリングキャップ 5 個



安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

⚠ 警告

1. 作業時は、必ず保護メガネ、防じんマスクを着用してください。
2. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、ビットなどの工具類や本製品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
3. 集じんシステムは、コンクリートの穴あけ専用です。次のような作業はしないでください。
 - ・ 集じんシステムを取り付けたまま、金属や木材への穴あけ作業。
 - ・ コアビットやハツリ用ビットを取り付けての作業。
4. 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

⚠ 注意

1. ダストケースは定期的に空にしてください。
 - ・ ダストケースがいっぱいになると粉じんが溢れることがあります。
2. 濡れたコンクリートや環境で作業をしないでください。
 - ・ 故障の原因になります。
3. ご使用前にフィルタに破れなどの破損がないか確認してください。
4. フィルタを清掃する場合、ブラシなどで直接フィルタに触れたり、フィルタ面に圧縮エアを吹き付けたりしないでください。
 - ・ フィルタを傷める原因になります。
5. 作業直後の工具類や切粉は大変熱くなっていますので、触れないでください。
 - ・ やけどの原因になります。

注

- ・ 本製品は発生した粉じんをかなりの割合で集じんしますが、すべて残らず集じんできるわけではありません。

使い方

取り付け・取りはずし方

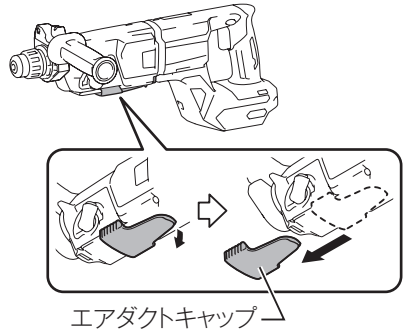
⚠ 警告

ハンマドリルへの取り付け、取りはずしの際は必ずハンマドリルのスイッチを切り、バッテリーをはずしてください。

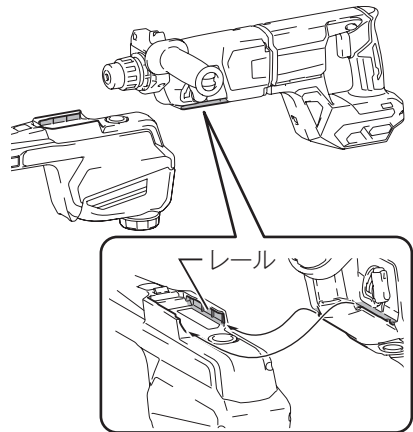
- ・ バッテリーをハンマドリルに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

取り付け方

1. ハンマドリルのエアダクトキャップを、少し下に引いてツメを浮かした状態で、スライドさせて取りはずします。



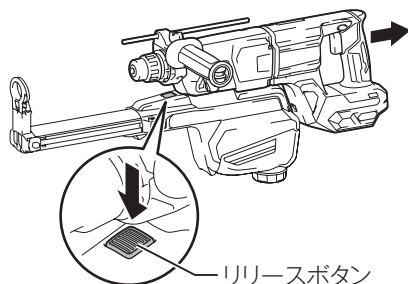
2. 本製品のレール部に沿ってハンマドリルを奥まで挿入します。このとき、カチッと音がするまで押し込みます。
3. 取り付け後、ガタつきがなく固定されていることを確認します。



使い方

取りはずし方

1. 本製品上面のリリースボタンを押しながら、ハンマドリルを引き抜きます。
2. ハンマドリルにエアダクトキャップを取り付けます。



注

- 取り付ける際は、集じんシステムのレール部、ハンマドリルの吸気孔に粉じんや異物がないか確認してください。ある場合は清掃してから取り付けてください。

使い方

調整方法

⚠ 警告

ガイドや穴あけ深さを調整する際は、必ずハンマドリルのスイッチを切り、バッテリーをはずしてください。

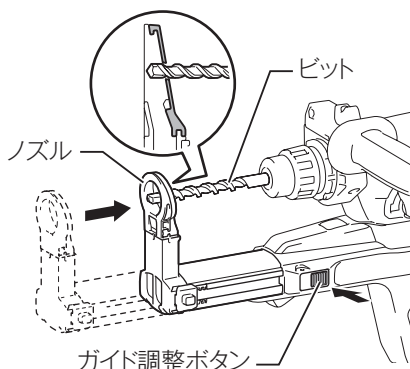
- ・ バッテリーをハンマドリルに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

ガイドの調整

1. ガイド調整ボタンを押し、本製品のノズルを前方まで伸ばします。

注

- ・ ガイド調整ボタンを押すとノズルのロックが解除され、ノズルが前方に飛び出しますので注意してください。
 - ・ ガイド調整ボタンを操作するときは保護メガネを着用してください。
2. ガイド調整ボタンを押し込みながら、ビットが材料の表面に当たるまで、ハンマドリルを押し込みます。
 3. ビットが材料の表面に当たったら、ガイド調整ボタンから指を放すと、ノズルがロックされます。

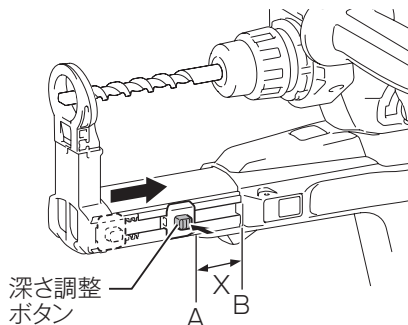


穴あけ深さの調整

1. 深さ調整ボタンを押し込みながら、あけたい穴の深さまで、深さ調整ボタンをスライドさせます。
2. 深さ調整ボタンから指を放すとロックされ、穴あけ深さを一定に保つことができます。

注

- ・ 深さ調整ボタン (A) と本体ハウジング (B) との距離 (X) が穴あけ深さになります。



使い方

コンクリートへの穴あけ方法

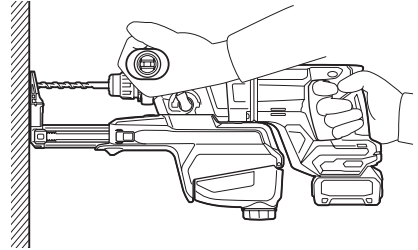
⚠ 警告

本製品はコンクリートへの穴あけ専用です。

- ・ 他の材料に使用すると故障の原因になります。

ご使用前に、フィルタに破れなどの破損がないか確認してください。

- ・ 穴あけ時は、ノズル先端面がコンクリート面に密着するようにハンマドリルを保持します。
- ・ ハンマドリルが浮き上がらない程度に軽く押し付けて作業してください。無理に押さえつけても作業能率は上がりません。



注

- ・ コンクリート面から浮きますと、集じん効果が低下します。

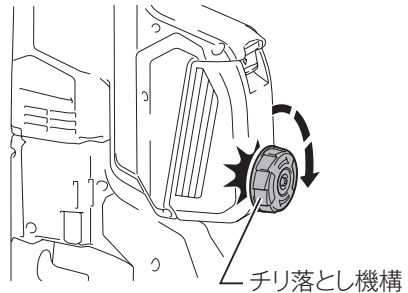
使い方

粉じんの落とし方

⚠ 注意

ハンマドリルの動作が停止した状態でチリ落とし作業を行ってください。ダストケースを本製品から取りはずした状態で、チリ落とし機構を操作しないでください。粉じんが飛び散ります。

- ・ チリ落とし機構を回すとフィルタに付着した粉じんをダストケースに落とすことで吸引力を維持し、粉じんを捨てる回数を減らすことができます。
- ・ 吸引する粉じんが約 $50,000 \text{ mm}^3$ 毎、または吸込みが悪くなったと感じたらダイヤルを3回ほど回して粉じんを落としてください。



参考

粉じん約 $50,000 \text{ mm}^3$ は $\phi 10 \text{ mm}$ 、深さ 65 mm の穴を10個ほどあけた程度の作業量で排出されます。

粉じんの除去（捨て方）

⚠ 警告

粉じんの除去の際は、必ずハンマドリルのスイッチを切り、バッテリーをはずしてください。

- ・ バッテリーをハンマドリルに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

粉じんの除去は本製品が完全に止まってから行ってください。

防じんマスクを着用してください。

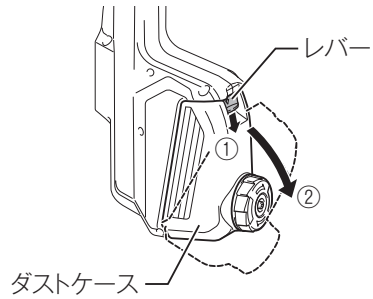
⚠ 注意

フィルタに直接触れないでください。また、フィルタへの圧縮エアの吹き付けをしないでください。

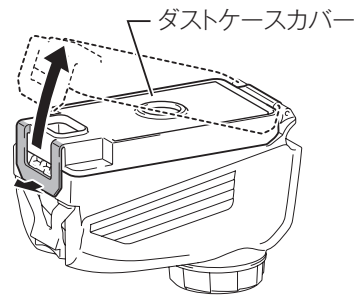
- ・ フィルタの寿命を低下させたり損傷させる原因となります。

使い方

1. ダストケースのレバーを押し下げながら (①)、矢印の方向に引いて (②) ダストケースを取りはずします。



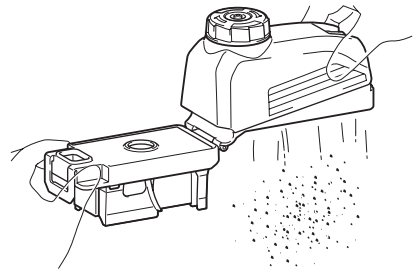
2. ダストケースカバーを開けてから粉じんを捨て、清掃します。



注

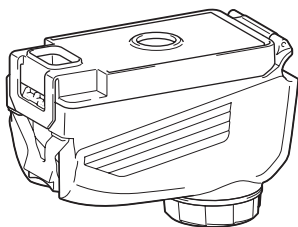
- ・ フィルタがいっぱいになると、粉じんが溢れることがありますので、フィルタは定期的に空にしてください。
- ・ ダストケース内のフィルタに目づまりが生じると、集じん効果が低下します。下記回数を目安にフィルタを新品に交換してください。

フィルタ交換の目安：満杯× 200 回

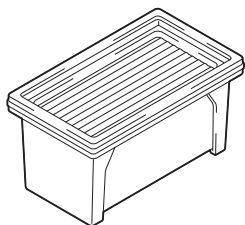


別販売品のご紹介

- ・ ダストケースセット品（フィルタ含む）
部品番号：A-73704



- ・ フィルタセット品
部品番号：199974-1



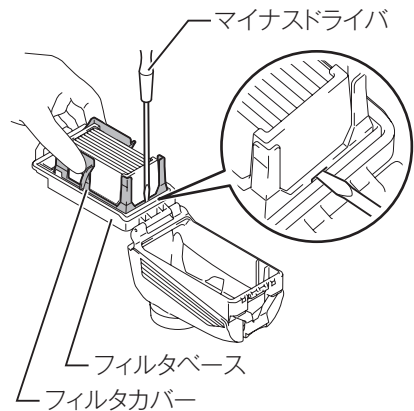
⚠ 警告

保守・点検の際には、必ずハンマドリルのスイッチを切り、バッテリーをはずしてください。

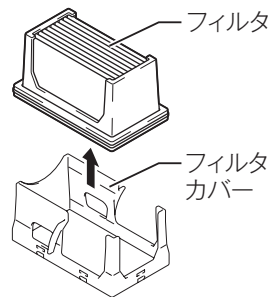
- ・ バッテリーをハンマドリルに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

フィルタの交換

1. 本製品からダストケースを取りはずして、ダストケースカバーを開けます。
ダストケースの取りはずしおよびダストケースカバーの開け方は、8ページの「粉じんの除去」をご参照ください。
2. 手でフィルタカバーを左右から保持してたわませた状態で、マイナスドライバをフィルタベースとフィルタカバーの間に差し込んでねじりながら、フィルタカバーをはずします。

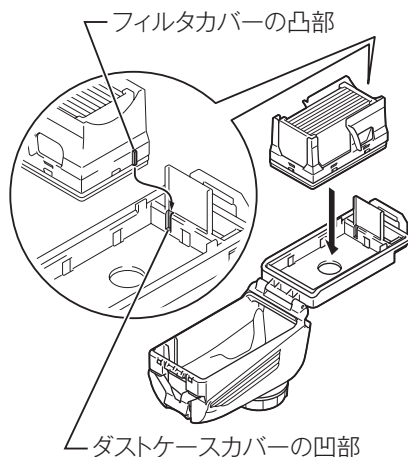


3. フィルタカバーからフィルタを取りはずします。



保守・点検について

4. 新品のフィルタに交換し、フィルタカバーをダストケースカバーに取り付けます。
このとき、フィルタカバーの凸部とダストケースカバーの凹部をはめ合わせて取り付けます。



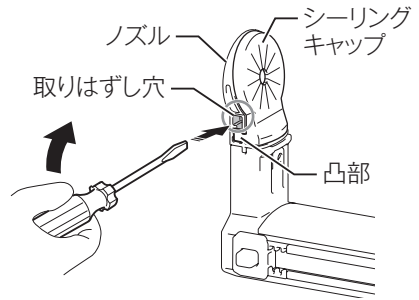
注

- ・ フィルタカバーは、カチッと音が鳴るまでしっかりとはめ合わせてください。
 - ・ フィルタカバーの固定が不十分な場合、集じん効率が低下します。
5. ダストケースカバーを閉じ、本製品に取り付けます。

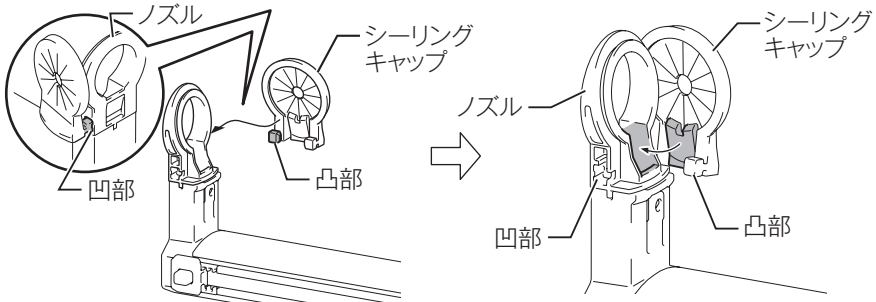
保守・点検について

シーリングキャップの交換

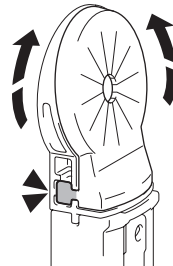
- ・ シーリングキャップが摩耗すると、集じん効果が低下しますので、摩耗した場合は新品と交換してください。
1. シーリングキャップの凸部とノズルの間（取りはずし穴）にマイナスドライバを差し込んで、シーリングキャップをはずします。



2. 新品のシーリングキャップに交換します。
このときシーリングキャップの片方の凸部をノズルの凹部にはめてから、もう片方の凸部を反対側の凹部にはめます。



3. シーリングキャップのゴムを下から上に順番に優しく取り付けます。



注

- ・ シーリングキャップは、しっかりとめ合わせてください。

保守・点検について

故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼する前に下記項目を点検してください。

症状	原因	処置
粉じんが漏れ出る	ダストケースが満杯	ダストケースを空にする
	シーリングキャップの磨耗	シーリングキャップを交換する

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 集じんシステム内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

881G70A8
IWT

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)